

げんきとちぎ

2025
No. 46



栃木県庁昭和館赤ライトアップ
(9月24日～9月30日)

01 からだ新発見

・健やかな未来のために 新生児スクリーニング検査の拡充
～先天性代謝異常等検査 追加検査 ライソゾーム病等スクリーニング～

03 TOPICS

・ノロウイルスの予防について

事業団インフォメーション

・マイナ保険証が利用できるようになりました!
・健康診断(巡回健診)の申込方法の変更について

04 事業団インフォメーション

・上部消化管内視鏡診断にAIを導入
・人間ドックマッサージチェアの増設
・人間ドック受診者用上着のリニューアルについて
・人間ドック特別割引の実施について
・第64回栃木県公衆衛生大会で学会長賞を受賞
・「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024とちぎ」への参加
・栃木県庁昭和館赤ライトアップの実施

・「とちぎ de ピンクリボン」イベントの実施
・新たにデジタルサイネージを活用
・街頭キャンペーンの実施
・CRT栃木放送への出演



公益財団法人 栃木県保健衛生事業団
Tohigi Public Health Service Association

コチヲから
スタート!

からだ新発見

File Number **46**

健やかな未来のために 新生児スクリーニング検査の拡充 ～先天性代謝異常等検査 追加検査 ライソゾーム病等スクリーニング～

当事業団では、令和7年4月から新たな事業としてライソゾーム病等スクリーニング検査(以下、ライソゾーム病等検査)を開始します。この検査は、生まれたばかりの赤ちゃんがライソゾーム病等にかかっているかどうかを早期に発見するためのものです。栃木県で生まれた赤ちゃんが対象で、産科医療機関・助産所等に申し込むと検査を受けることができます。

ライソゾーム病とは、生まれつき体内に特定の酵素が不足しているために起こる病気の総称です。種類によって症状は様々ですが、発育の遅れ、内臓の障害、骨の変形などがみられることがあります。早期に発見し適切な治療を行うことで、症状の進行を遅らせ、より良い生活を送ることができる可能性があります。しかし、多くの場合、症状が出るまでは病気の存在に気づかないことが多く、早期発見が難しいのが現状です。



検査対象について

栃木県で出生したすべての新生児が対象であり、検査を希望される方

検査の申込方法について

申込書は、産科医療機関・助産所等に用意されています。
必要事項を記入の上、出産した産科医療機関・助産所等に提出してください。

検査費用について

検査費用は、検査を申し込んだ産科医療機関・助産所等へお問い合わせください。

検査方法について

先天性代謝異常等検査22疾患で採血した“ろ紙血”を使用して検査を実施します。
※追加の採血等はありません。



✿多くの赤ちゃんが、健やかに育つよう

検査結果について

検査結果は、約2週間で判明し、異常がない場合は1ヶ月健診などで医療機関・助産所等からお知らせいたします。
 ※検査には偽陰性、偽陽性の可能性があり、病気であっても見つからない場合や病気でも今回の検査で陽性になり、追加の検査が必要という結果になることがあります。

【受診者情報】 報告日: 9999/99/99 (検体種類: 1回目)

受付日	9999/99/99	検体番号	9999999
医療機関	〇〇〇〇クリニック		
姓氏名	健康 花子		
児名・性別	A子		女
誕生日	9999/99/99	採血日	9999/99/99

疾患部名	判定	疾患部名	判定
アミノ酸代謝異常症	正常	ファブリー病	正常
有機酸代謝異常症	正常	ホシベ病	正常
糖鎖代謝異常症	正常	ムコ多糖症I型	正常
ガラクトース症	正常	ムコ多糖症II型	正常
先天性甲状腺機能低下症	正常	副腎白質ジストロフィー	正常
先天性網膜形態異常	正常		
聴覚不全症	正常		
先天性筋萎縮症	正常		

今回の検査結果は、正常範囲でした。

検査機関: 公益財団法人日本産科保健衛生事業団

その他

このライソゾーム病等検査は、当事業団が実施主体で行う事業です。
 検査の結果、要精密検査となった場合には精密検査医療機関に協力いただき、本当に病気が確認されたかなど、検査の精度管理を行うために当事業団でも情報を共有します。



対象疾患について

○ムコ多糖症I型(MPS I) ムコ多糖症II型(MPS II)

ムコ多糖という物質が分解されないために体に溜まってしまうことで、全身に様々な症状が現れる病気です。骨の変形や関節がこわばって動かすのが辛い、心臓弁膜症や難聴、知能が低下していくことがあります。女の子の場合、診断が難しい場合があります。

○ポンペ病(PD)

グリコーゲンという物質が分解されないために体に溜まってしまうことで、筋力の低下、呼吸困難、寝返りやお座りなど運動機能の発達の遅れや、心不全や不整脈などの症状が現れることがあります。

○ファブリー病(FD)

手足の痛み、しびれ、汗をかきにくくなり体温調節が難しく発熱や心肥大などの機能障害や腎機能障害などが現れることがあります。女の子の場合、診断が難しい場合があります。

○副腎白質ジストロフィー(ALD)

腎臓の上にある副腎や脳神経に異常が起こる病気です。特定の脂肪が溜まって脳や脊髄の神経に影響が起きます。視力障害、聴力障害、知能の低下、歩行の異常など様々な症状が発症します。



に検査を受けることをお勧めします✿

1 ノロウイルスの予防について

ノロウイルスによる胃腸炎は1年を通して発生しますが、特に冬に流行しやすくなります。

食品や手指からウイルスが口に入り感染すると、おう吐・下痢・腹痛・軽度の発熱などの症状が1～2日続きますが、治癒後は後遺症はありません。

ただし、小さなお子さんやお年寄りは症状が重くなる場合があるので注意が必要です。

予防のポイント

- ・トイレの後や食事の前には、石けんと水でしっかり手を洗いましょう。
- ・調理従事者で下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接触れる作業をしないようにしましょう。
- ・感染した人の便やおう吐物を処理する場合は、使い捨てマスクと手袋を着用しましょう。
- ・食品は中心温度85～90℃で90秒以上加熱しましょう。
- ・調理器具などは、塩素消毒液※で5分以上浸すか、熱湯（85℃以上）で1分以上の消毒が有効です。
- ・アルコール消毒ではノロウイルスは除去できません。塩素消毒液※で処理しましょう。

※家庭用の塩素系漂白剤で作ることが出来ます。

濃度が6%の漂白剤なら、漂白剤10mlを水3Lに加えれば有効とされる塩素濃度約200ppmの消毒液になります。



もし症状がでたら…

体調不良を感じたら、早めに医療機関を受診し、水分や栄養補給をしましょう。

ノロウイルスに効果のあるワクチンや抗ウイルス剤はありません。
ひとりひとりが予防対策をしっかり行ってノロウイルスの感染拡大を防ぎましょう。



事業団インフォメーション

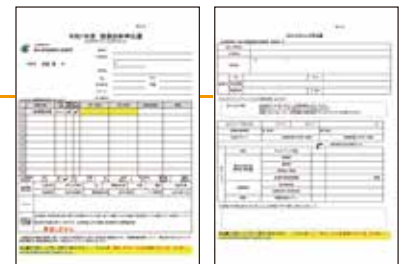
マイナ保険証が利用できるようになりました!

令和6年10月から、健康診断・人間ドックでは、受診資格の確認において、健康保険証と紐づけされたマイナンバーカード(マイナ保険証)が利用できるようになりました。専用の受付システムを導入しましたので、受診者ご自身が、マイナ保険証をカードリーダーにかざすだけでご利用いただけます。



健康診断(巡回健診)の申込方法の変更について

令和7年度申込分より、従来の紙での取扱いから、電子での取扱いに変更となりました。平素より当事業団の巡回健診をご利用いただいている団体様につきましては、ご協力いただきありがとうございました。



上部消化管内視鏡診断にAIを導入

令和7年1月に、内視鏡画像診断支援システム“CADEYE”（富士フイルム社製）を一部導入しました。

今回の機器は、AI技術のひとつであるディープラーニングを活用して開発されたシステムで、食道、胃、十二指腸の病変をリアルタイムに検出、鑑別を支援するものです。

内視鏡検査中の画面内に、病変と思われる箇所を検出すると同時に、対象エリアを枠で囲って表示、検出音で医師に注意を促します。これにより従来の内視鏡と比べ、より病変を見逃しにくくなりました。



令和4年の部位別がん死亡数※を死因順に見ると、胃がんは男性で第3位、女性では第5位と上位です。※（公財）日本対がん協会 がんの部位別統計2022年より抜粋

医学の進歩により、がんは早期発見・治療ができれば生存率が高い病気になりつつあります。しかし、治療が遅ければ生存率は大幅に低下し、大きな手術や長期の入院が必要となり日常生活や仕事への復帰が遠く可能性があります。専門医の経験・技術・知識に、最新の医療機器を組み合わせることで、さらなる診断精度の向上を目指したいと考えています。是非、胃内視鏡検査をお受けください。



人間ドックマッサージチェアの増設

人間ドック受診者様に、待ち時間を快適に過ごしていただくため、マッサージチェアを1台増設しました。また、Wi-Fi環境やヨガ教室、雑誌などのWeb読み放題サービスなどを用意しています。

今後も、快適な受診環境の提供とサービス向上に努めてまいります。



人間ドック受診者用上着のリニューアルについて

令和6年10月より人間ドック受診者用上着をリニューアルしました。以前のデザインに比べ、手首や腕周りにゆとりがあり、脱ぎやすくゆったりしたデザインですので、着用したまま検査することもできます。

まだ肌寒い時期が続きますので、ぜひご利用ください。



人間ドック特別割引の実施について

当初は、とちぎ健康の森空調設備工事のため特別割引を実施できないとお知らせしましたが、皆様からの実施してほしいとのご要望に応えるため、実施期間を変更して実施することになりました。また、胃内視鏡検査の体制を充実させ、昼食メニューのリニューアルも予定しておりますので、お早めのご予約をお待ちしております。

【特別割引実施期間】

令和7年5月9日(金)から令和7年6月30日(月)まで

※例年4月、5月に受診されている方は上記の期間にご受診をお願いします。

【対象者】

団体等の補助がない方



工事の状況によっては、人間ドック実施中に騒音や振動が発生する可能性があります。最大限の配慮をして健診を行います。受診する皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくをお願いします。

お問合せ先

人間ドック課 TEL:028-623-8282
(受付時間/平日10:00~16:00)

第64回栃木県公衆衛生大会で学会長賞を受賞

令和6年9月5日に開催された第64回栃木県公衆衛生大会にて、当事業団の尾熊係長が学会長賞を受賞しました。この賞は、第61回(令和5年度)栃木県公衆衛生学会の発表によるもので、演題は「令和4年度における脊髄性筋萎縮症および複合免疫不全症を対象とした臨床研究事業の実施状況報告」です。

当事業団は令和4年度に、自治医科大学を主幹とした獨協医科大学、済生会宇都宮病院との共同研究事業へ参加し、脊髄性筋萎縮症、複合免疫不全症の2疾患を対象とした“拡大スクリーニング検査”を実施しました。その結果を集計し、現行の新生児マススクリーニング検査に2疾患を追加することの有用性を検証しました。



「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024とちぎ」への参加

令和6年9月14日(土)~15日(日)に「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024とちぎ」が壬生町総合公園陸上競技場(わんぱく公園内)にて開催されました。

「リレー・フォー・ライフ」はがんサバイバーやその家族を支援し、地域全体でがん征圧を目指すチャリティー活動です。

当事業団も実行委員として運営に携わる他、当日は54名の職員が参加し、リレーウォークを通じてがん患者とその家族の支援に向けて想いをつなげました。



栃木県庁昭和館赤ライトアップの実施

令和6年9月24日から30日までの「結核・呼吸器感染症予防週間」に合わせ、県感染症対策課との共催で栃木県庁昭和館を赤色にライトアップしました。このライトアップは、結核予防の普及啓発のため、結核予防会本部が令和2年度から開始したもので、赤色は、世界共通の結核予防のシンボルマーク・複十字の色を表しています。ライトアップの様子は様々なメディアで取り上げられ、結核の予防と早期発見の重要性について広く啓発することができました。



「とちぎ de ピンクリボン」イベントの実施

令和6年11月2日(土) ブレックスアリーナ宇都宮で開催された宇都宮ブレックスのホームゲームにて、乳がんを中心としたがんに関する正しい知識の普及とがん検診の啓発を目的とした「とちぎ de ピンクリボン」イベントを実施しました。

がんに関するパネルの展示やリーフレット配布などを行うとともに、新たな試みとして事業団公式「IX」のフォロー&リポストを実施し、このキャンペーンをアピールしました。また、500円以上募金にご協力いただいた方へは記念品として限定缶バッジをお渡ししました。

宇都宮ブレックスチアリーダーの“BREXY”やマスコットキャラクターの“ブレッキー”の協力も得て多くの方へ普及啓発活動を行うことができました。



新たにデジタルサイネージを活用

令和6年9月から11月までの3ヶ月間、JR宇都宮駅東口エリアのデジタルサイネージにて3種類の健康に関する啓発動画を掲出しました。

LRT開業に合わせ、令和5年8月に設置されたデジタルサイネージは、広告の他にLRTやバスの時刻表や周辺の観光情報、ニュースなど様々な情報を調べることができる媒体です。今回、啓発動画を掲出した場所は、LRT停留場が近いことから人通りが多く、たくさんの方に見ていただけたと思います。これからも様々な広報媒体を活用しながら、幅広い世代への健康に関する啓発活動を展開していきます。



がん征圧月間(9月)



乳がん月間(10月)



糖尿病予防・重症化防止強化月間(11月)

事業団インフォメーション

街頭キャンペーンの実施

がん征圧街頭キャンペーン

令和6年9月7日(土)、宇都宮駅東西連絡自由通路のLRT停留場付近にて街頭キャンペーンを実施しました。がんに関するパネルの展示やリーフレットの配布、500円以上募金にご協力いただいた方へは記念品としてオリジナルピンバッジをお渡ししました。

LRTの運行や商業施設の拡充、イベントの開催などにより、人通りの多くなった場所に今年から変更したことで、より多くの方へ普及啓発活動を行うことができました。

今後がんについての正しい知識とがん検診受診率向上など、広く呼びかけていきます。



複十字シール運動街頭キャンペーン

令和6年9月23日(月・祝)、オリオン通りにて複十字シール街頭キャンペーンを実施しました。「複十字シール運動」は、結核を中心とした胸の病気の理解を広め、予防の大切さを伝えることを目的とした運動です。栃木県結核予防婦人連絡協議会と協力し、募金活動や結核に関するパネルの展示、リーフレット・グッズの配布を行いました。今後とも婦人会と協力し、結核に関する正しい知識や検診の重要性の普及啓発活動を続けていきます。



CRT栃木放送への出演

令和6年9月20日、CRT栃木放送スタジオにて『ど〜も、嶋均三です』にゲスト出演いたしました。番組内では、「結核・呼吸器感染症予防週間(9月24日~9月30日)」について取り上げていただき、結核予防会栃木県支部として、「結核」に関する現状や予防についてお話ししました。

番組内では、パーソナリティの嶋均三さんから結核の予防について質問いただくなど、関心を持って聴いてくださいました。また、福嶋真理子アナウンサーには、「今回のお話を、家族や友達などと会話して、正しい情報を広めていただければ嬉しいです」と呼び掛けていただきました。



お知らせ

各種メディアを利用して、健康に関するメッセージや情報を随時発信しています♪

下野・読売・朝日・毎日新聞
にて告知掲出

新聞

エフエム栃木にて
告知CM放送

ラジオ

とちぎテレビにて
45秒CM放送

テレビ

公式Xにて配信中

SNS

健やかな未来のために

 公益財団法人 栃木県保健衛生事業団

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 (とちぎ健康の森3F)
TEL:028-623-8181(代表) / FAX:028-623-8586

食品環境検査所

〒329-1194 栃木県宇都宮市下岡本町2145-13(栃木県保健環境センター内)
TEL:028-673-9900(代表) / FAX:028-673-9955

ホームページ <https://tochigi-health.or.jp>

公式X https://x.com/kenko_tochigi



【個人情報の取扱いについて】

本誌を送付させて頂いている皆様のお名前、団体名、事務所名、住所等は、当事業団の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運営しております。個人情報の訂正及び削除をご希望される場合には、お手数ですが健康情報課(028-623-8181)までご連絡ください。